

# **CLUSTERPRO**

## 「CLUSTERPRO X 3.1」 ～ 物理サーバ用ライセンス体系資料 ～

2012年3月  
日本電気株式会社  
第一ITソフトウェア事業部  
CLUSTERPRO担当

# ライセンス体系

## A) CPUカウント方式

対象製品	説明
CLUSTERPRO X 3.1	本体ライセンス。別途CD3.1が必須。 ライセンス数量は各サーバの実装CPU数の総和に等しいか、それ以上が必要。 ※待機系側もカウント対象に含む。 CPUの空きスロット数をカウントしない。 <u>※コア(デュアルコア等)/ハイパースレドについては2重カウントしない</u> <u>※ftサーバおよび仮想マシン(VMware等)の場合、OSが認識するCPU数でカウントするが、コアやスレドではカウントしない</u>

## B) サーバ台数カウント方式

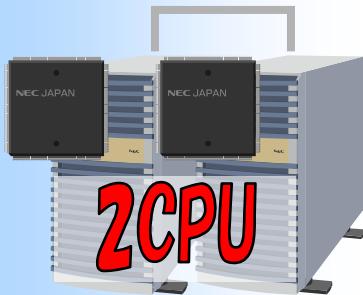
対象製品	説明
CLUSTERPRO X Replicator 3.1 CLUSTERPRO X Replicator DR 3.1 CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 CLUSTERPRO X Internet Server Agent 3.1 CLUSTERPRO X File Server Agent 3.1 CLUSTERPRO X Application Server Agent 3.1 CLUSTERPRO X Anti-Virus Agent 3.1 CLUSTERPRO X Java Resource Agent 3.1 CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1 CLUSTERPRO X Alert Service 3.1	※待機系側のライセンスも必要。  ※データミラー型を構成する場合、別途「Replicator」の購入が必須。 ※共有ディスク間ミラーを構成する場合、別途「Replicator DR」の購入が必須。

## C) クラスタ カウント方式

対象製品	説明
CLUSTERPRO X CD 3.1 CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	媒体。1クラスタ毎に1個が必要。

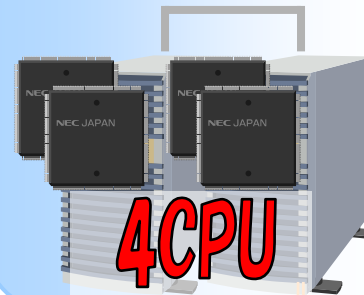
# 2ノード構成の共有ディスク型カウント例

## 1. 各1CPUずつ実装している場合



CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

## 2. 各2CPUずつ実装している場合

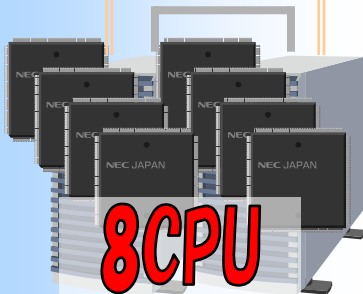


CLUSTERPRO X 3.1  
(4CPU)ライセンス ×1本

SAN



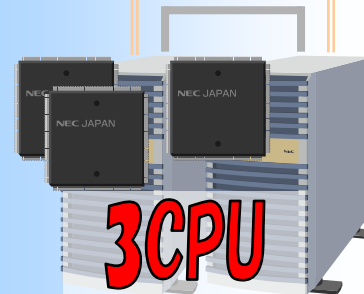
## 3. 各4CPUずつ実装している場合



CLUSTERPRO X 3.1  
(8CPU)ライセンス ×1本

(ご参考)  
8CPUライセンス以上は希望小  
売価格ベースでディスカウント

## 4. CPU数が異なる実装の場合



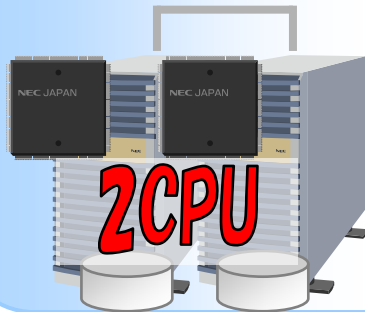
CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X 3.1  
(1CPU)ライセンス ×1本

# 2ノード構成のデータミラー型カウント例

## 1. 各1CPUずつ実装している場合

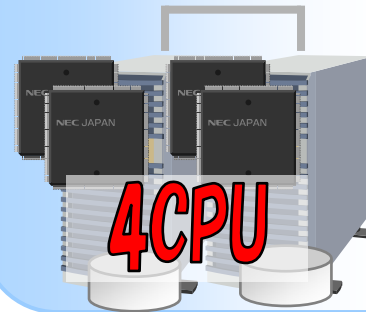


CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 ×2本

## 2. 各2CPUずつ実装している場合

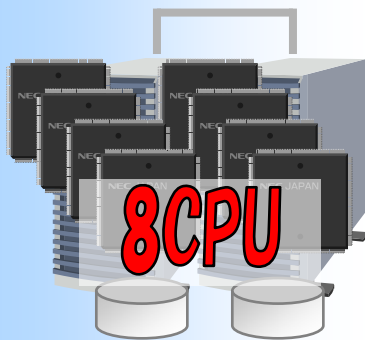


CLUSTERPRO X 3.1  
(4CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 ×2本

## 3. 各4CPUずつ実装している場合

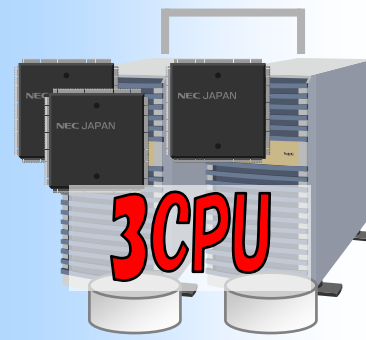


CLUSTERPRO X 3.1  
(8CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 ×2本

## 4. CPU数が異なる実装の場合



CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

+

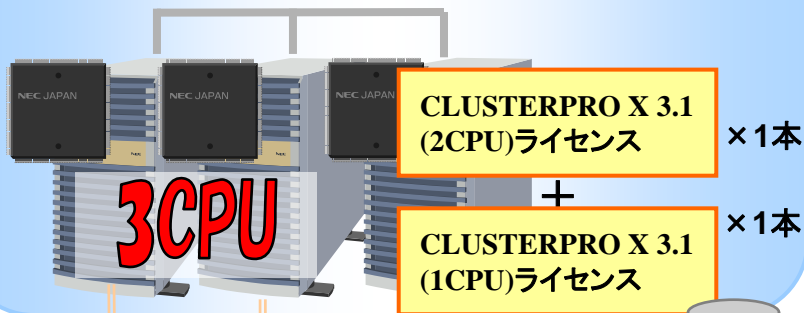
CLUSTERPRO X 3.1  
(1CPU)ライセンス ×1本

+

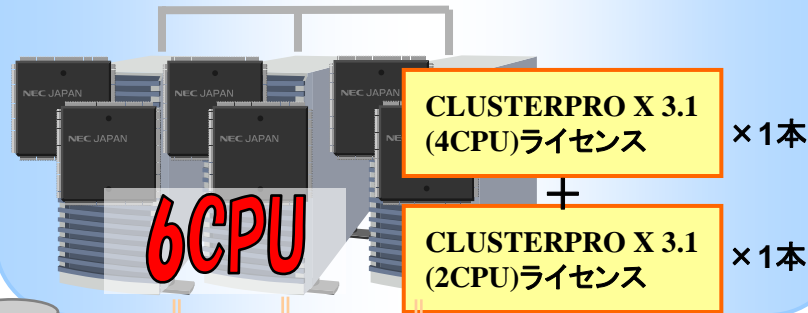
CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 ×2本

# 3ノード構成の共有ディスク型カウント例

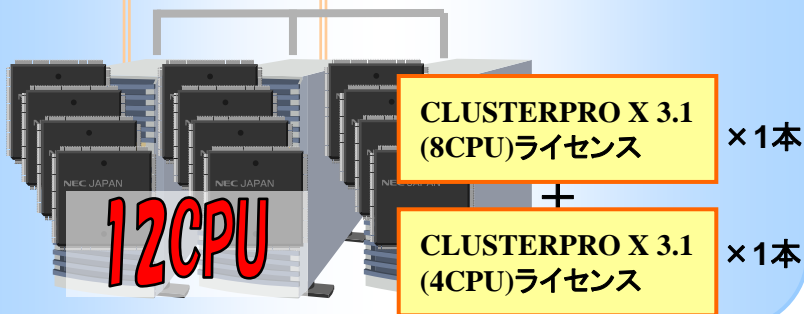
## 1. 各1CPUずつ実装している場合



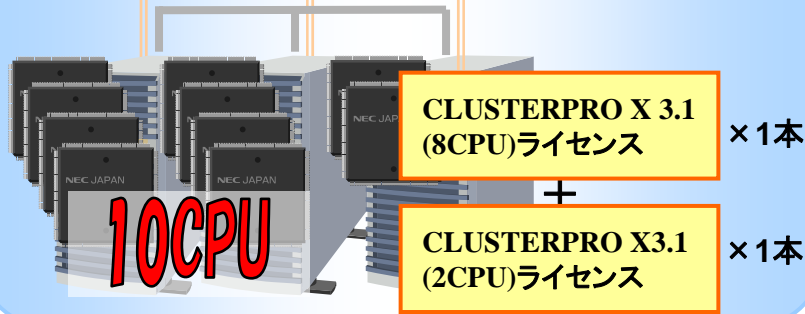
## 2. 各2CPUずつ実装している場合



## 3. 各4CPUずつ実装している場合

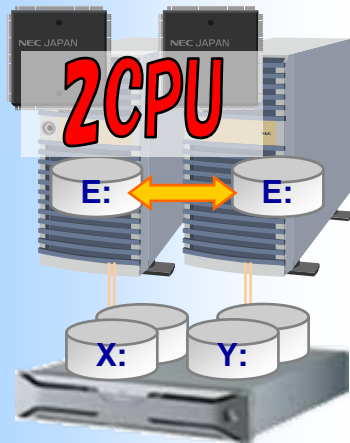


## 4. 2:1スタンバイでスタンバイのCPUが少ない場合



# 混在型、複数ミラー型のカウント例

## 1. 共有ディスク型+ミラー型の混成



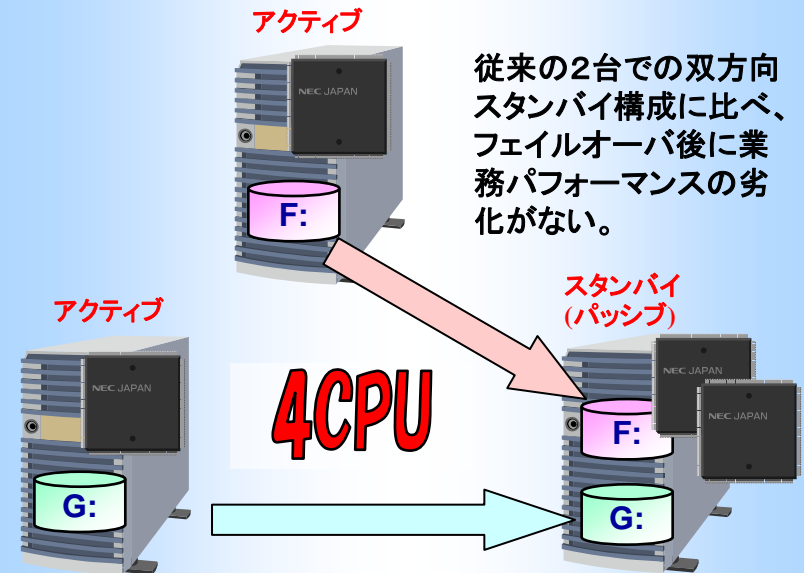
大規模データを扱いながら、ミラー型の2地点保存性を同一システム内で実現可能

CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス × 1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 × 2本

## 2. ミラー型2:1スタンバイの構成



従来の2台での双方向スタンバイ構成に比べ、フェイルオーバー後に業務パフォーマンスの劣化がない。

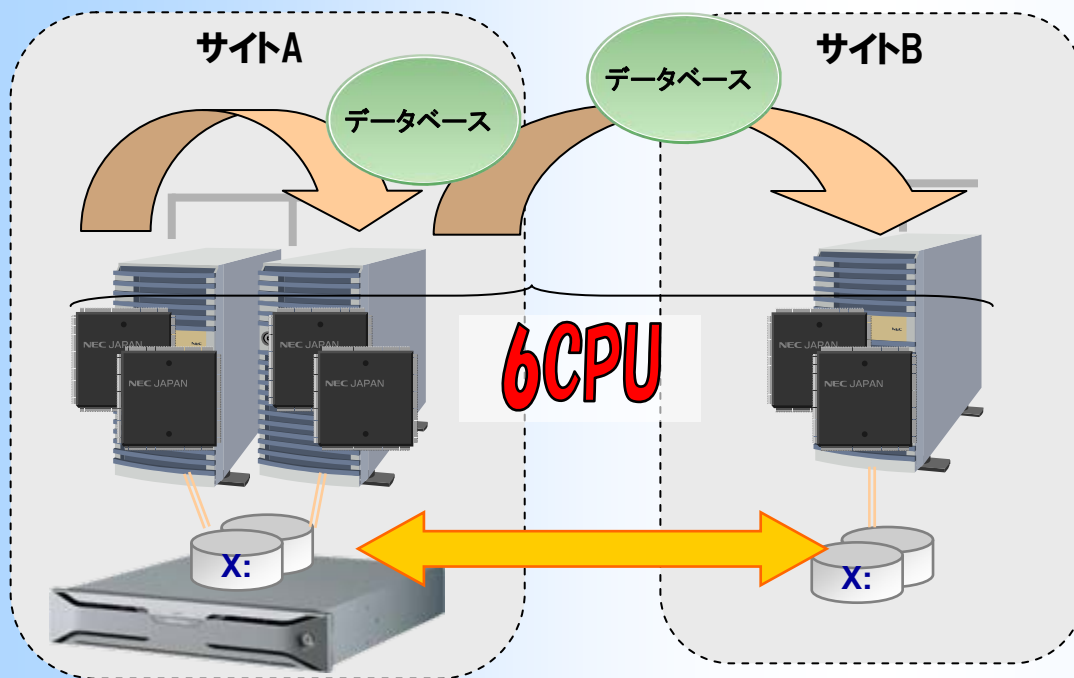
CLUSTERPRO X 3.1  
(4CPU)ライセンス × 1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 × 3本

# 遠隔ハイブリッド構成のカウンタ例①

## 3ノード遠隔ハイブリッド構成



共有ディスクと内蔵ディスクをミラーリングするハイブリッド構成は遠隔クラスタ構成に効果的。

現用系サイトの全てのサーバがダウンしたときにバックアップサイトにフェイルオーバー。

CLUSTERPRO X 3.1  
(4CPU)ライセンス ×1本

+

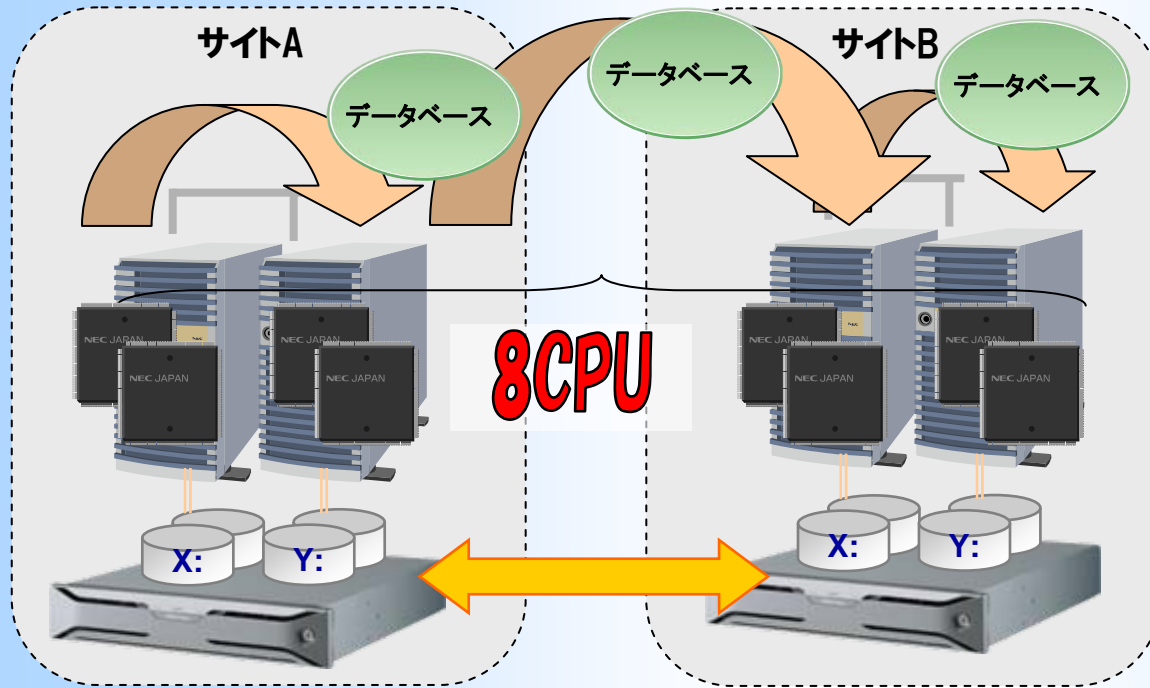
CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator DR 3.1 ×3本

# 遠隔ハイブリッド構成のカウンタ例②

## 4ノード遠隔ハイブリッド構成



共有ディスクをミラーリングするハイブリッド構成は遠隔クラスタ構成に効果的。

現用系サイトの全てのサーバがダウンしたときにバックアップサイトにフェイルオーバー。

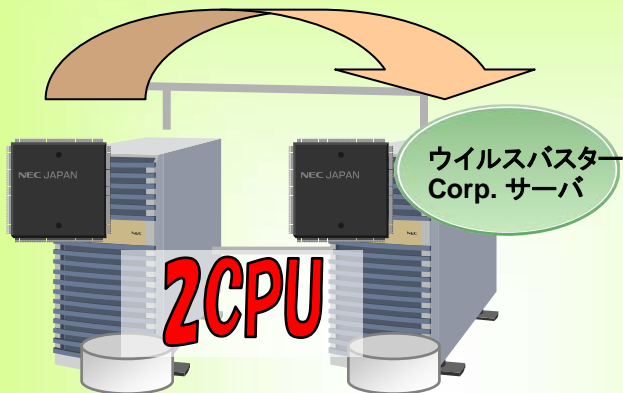
CLUSTERPRO X 3.1  
(8CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator DR 3.1 ×4本

# ウイルス対策ソフト(ウイルスバスター-Corp.サーバ)連携構成

## 1. 2ノードデータミラー型+ウイルス対策ソフト (ウイルスバスター-Corp.サーバ)



CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 ×2本

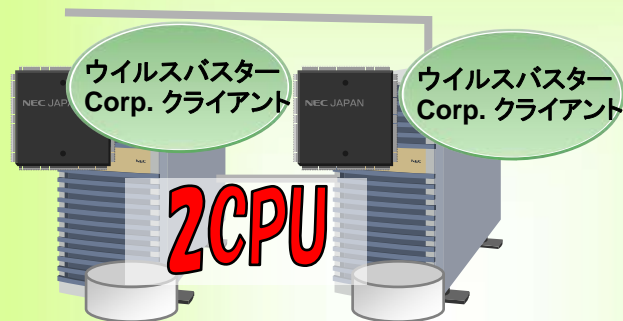
+

CLUSTERPRO X  
Anti-Virus Agent  
3.1 ×2本

ウイルスバスター  
Corp.サーバの  
異常を検出すると  
Corp.サーバを  
フェイルオーバ

可用性に加えて安全性も  
備えたシステム構築が可能

## 2. 2ノードデータミラー型+ウイルス対策ソフト (ウイルスバスター-Corp.クライアント)



CLUSTERPRO X 3.1  
(2CPU)ライセンス ×1本

+

CLUSTERPRO X  
Replicator 3.1 ×2本

+

CLUSTERPRO X  
Anti-Virus Agent  
3.1 ×2本

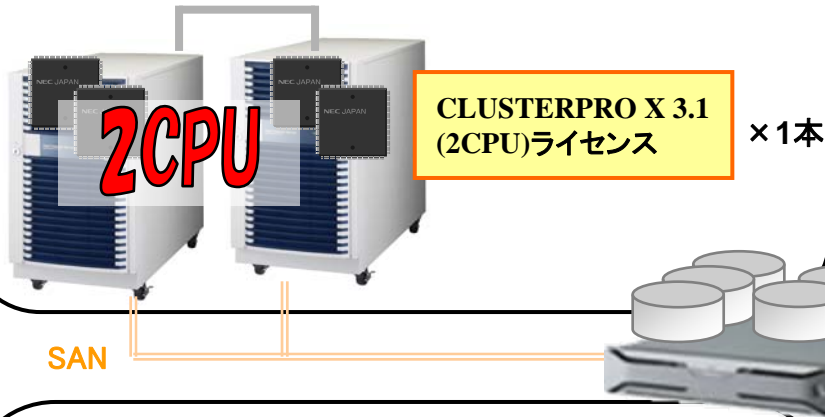
ウイルスバスター  
Corp.クライアントの  
異常を検出すると  
Corp.クライアントを  
回復

※CLUSTERPRO X Anti-Virus Agent 3.1 はWindows版のみ対応

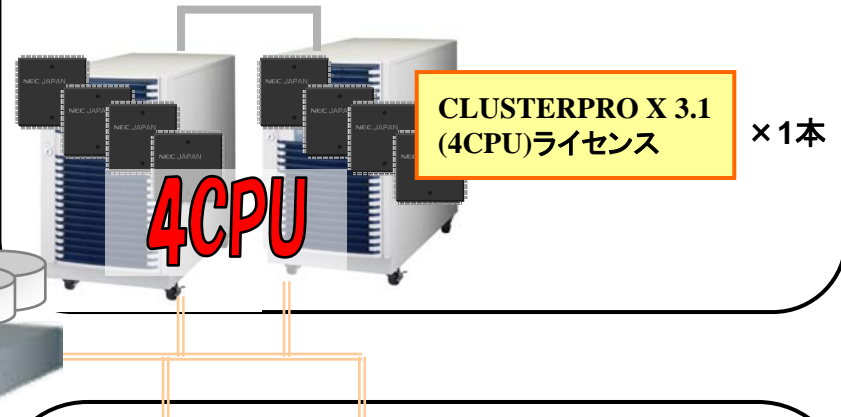
# ftサーバのクラスタ構成の例

■OSから認識するCPU数を基に、クラスタサーバの総和分が必要となる

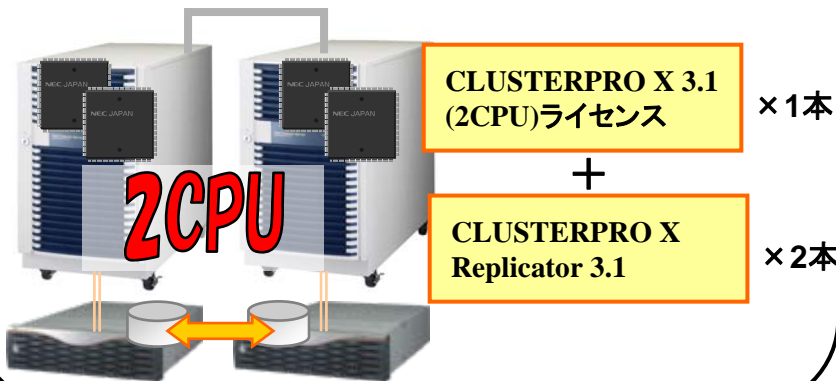
## 1. 2CPUの冗長構成での共有ディスク型の場合



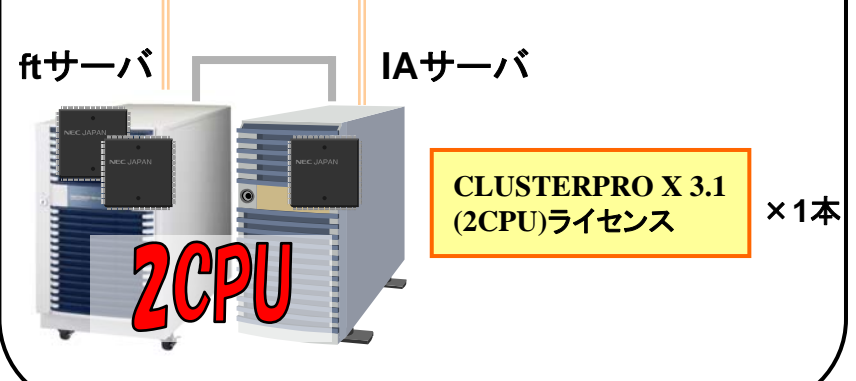
## 2. 4CPUの冗長構成での共有ディスク型の場合



## 3. 2CPUの冗長構成でのミラー型の場合



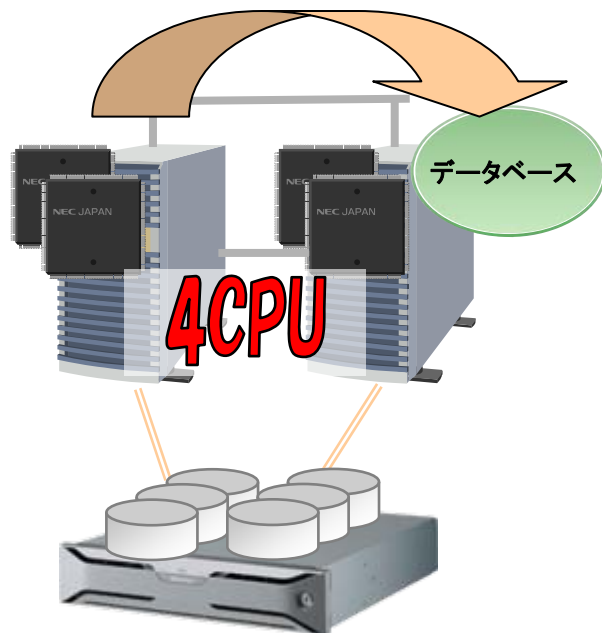
## 4. 非対象機種どうしの共有ディスク型の場合



# 推奨する主な構成例

---

# (例1) 2ノード・共有ディスク型データベース



(ご参考) 上位のデータベースのライセンスの数は、各データベース側が定義しております。

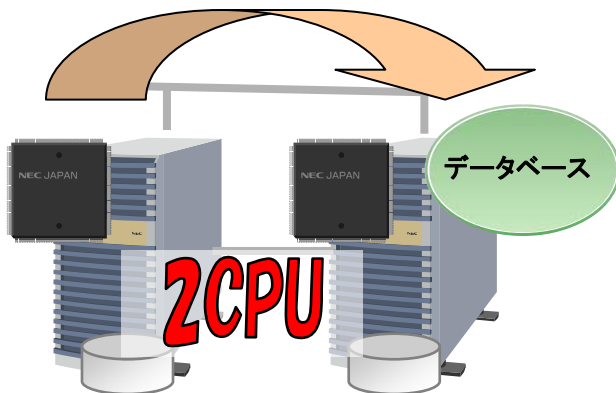
## 例) SQL Serverの場合

- ・アクティブ-パッシブ (片方向スタンバイ)  
データベースのライセンスは片側サーバ分だけ必要
- ・アクティブ-アクティブ (双方向スタンバイ)  
データベースのライセンスは双方のサーバ分が必要

必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-522 (UL4276-522)	CLUSTERPRO X 3.1 (4CPUライセンス)	120万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 151万円

# (例2) 2ノード・データミラー型データベース



(ご参考) 上位のデータベースのライセンスの数は、各データベース側が定義しております。

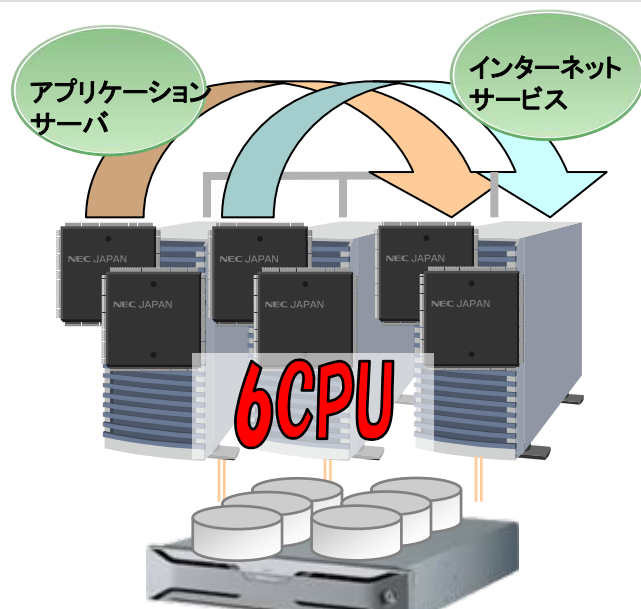
## 例) SQL Serverの場合

- ・アクティブ-パッシブ (片方向スタンバイ)  
データベースのライセンスは片側サーバ分だけ必要
- ・アクティブ-アクティブ (双方向スタンバイ)  
データベースのライセンスは双方のサーバ分が必要

必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-512 (UL4276-512)	CLUSTERPRO X 3.1 (2CPUライセンス)	60万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503 (UL4276-503)	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	2
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 131万円

# (例3) 3ノード共有ディスク型Web/APサービス



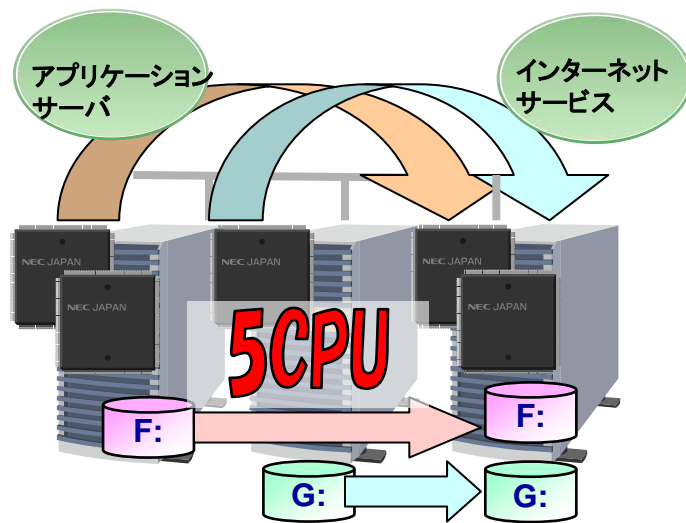
待機系を2つの業務のフェイルオーバー先として兼用(集約)。

2ノード構成(双方向スタンバイ)に比べて、フェイルオーバー後の業務パフォーマンス劣化を防止することが可能

必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-522 (UL4276-522)	CLUSTERPRO X 3.1 (4CPUライセンス)	120万円	1
◎	UL1276-512 (UL4276-512)	CLUSTERPRO X 3.1 (2CPUライセンス)	60万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
○	UL1276-508 (UL4276-508)	CLUSTERPRO X Application Server Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
○	UL1276-50A (UL4276-50A)	CLUSTERPRO X Java Resource Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
○	UL1276-507 (UL4276-507)	CLUSTERPRO X Internet Server Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	3
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	3
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格:271万円

# (例4) 3ノードミラー型Web/APサービス



待機系を2つの業務のフェイルオーバー先として兼用(集約)。

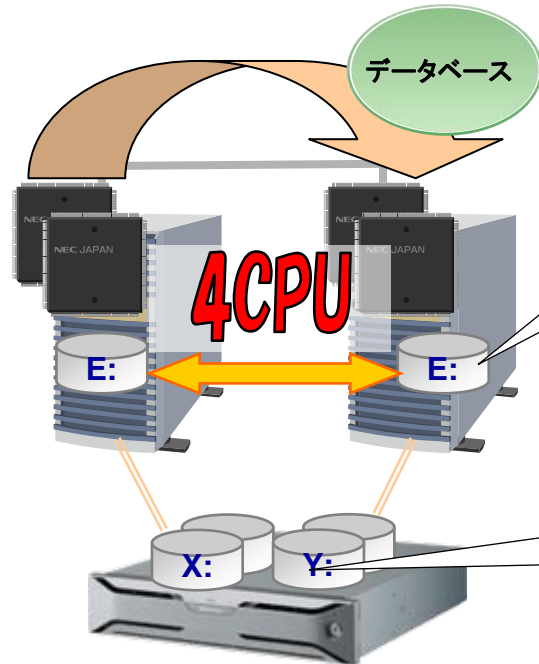
2ノード構成(双方向スタンバイ)に比べて、フェイルオーバー後の業務パフォーマンス劣化を防止する効果有。

正常時、待機系では異なる2つのミラーの受信処理が重なるためディスクの高負荷に要注意。

必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-522 (UL4276-522)	CLUSTERPRO X 3.1 (4CPUライセンス)	120万円	1
◎	UL1276-502 (UL4276-502)	CLUSTERPRO X 3.1 (1CPUライセンス)	30万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503 (UL4276-503)	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	3
○	UL1276-508 (UL4276-508)	CLUSTERPRO X Application Server Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
○	UL1276-50A (UL4276-50A)	CLUSTERPRO X Java Resource Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
○	UL1276-507 (UL4276-507)	CLUSTERPRO X Internet Server Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	3
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	3
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 301万円

# (例5) 2ノード・共有＋ミラー混在データベース



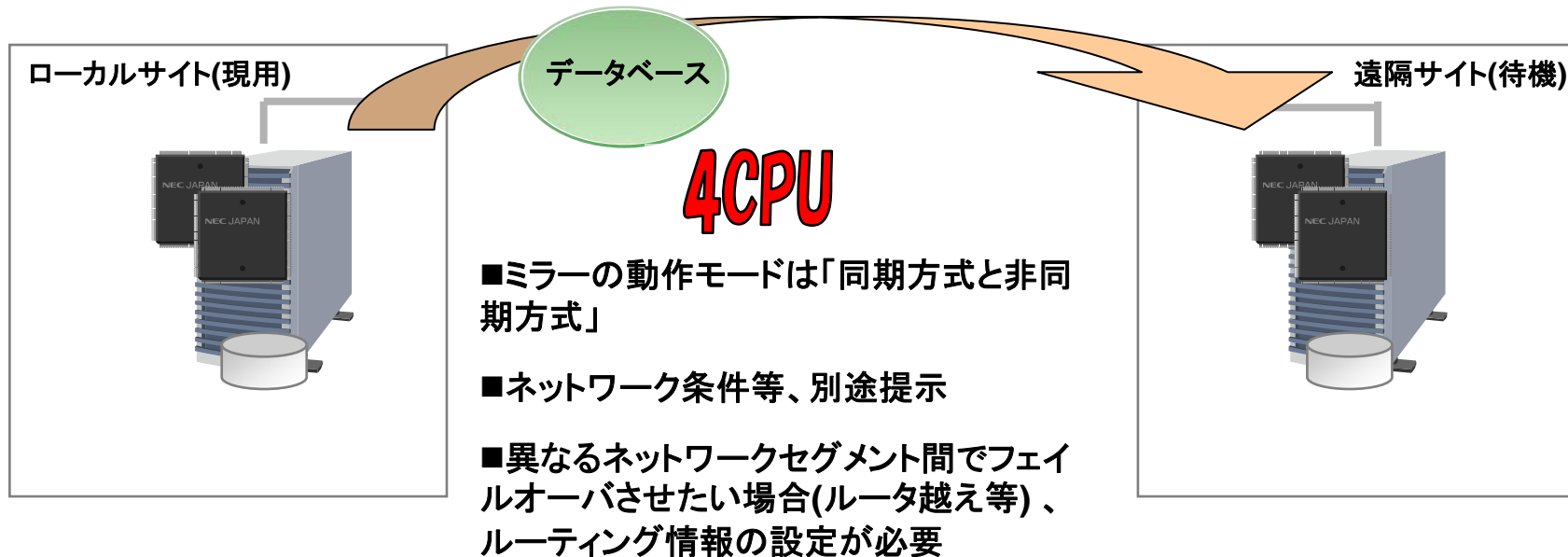
業務上、必要不可欠なインデックスファイルをミラー領域に配置させ、物理的に2箇所保存しておくことで装置障害に対する可用性向上

画像データなど、サイズの大きなファイルはストレージの中に配置し、大容量・高速アクセスを行う。ファイルは定期的にバックアップを行う

必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-522 (UL4276-522)	CLUSTERPRO X 3.1 (4CPUライセンス)	120万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503 (UL4276-503)	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	2
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格:191万円

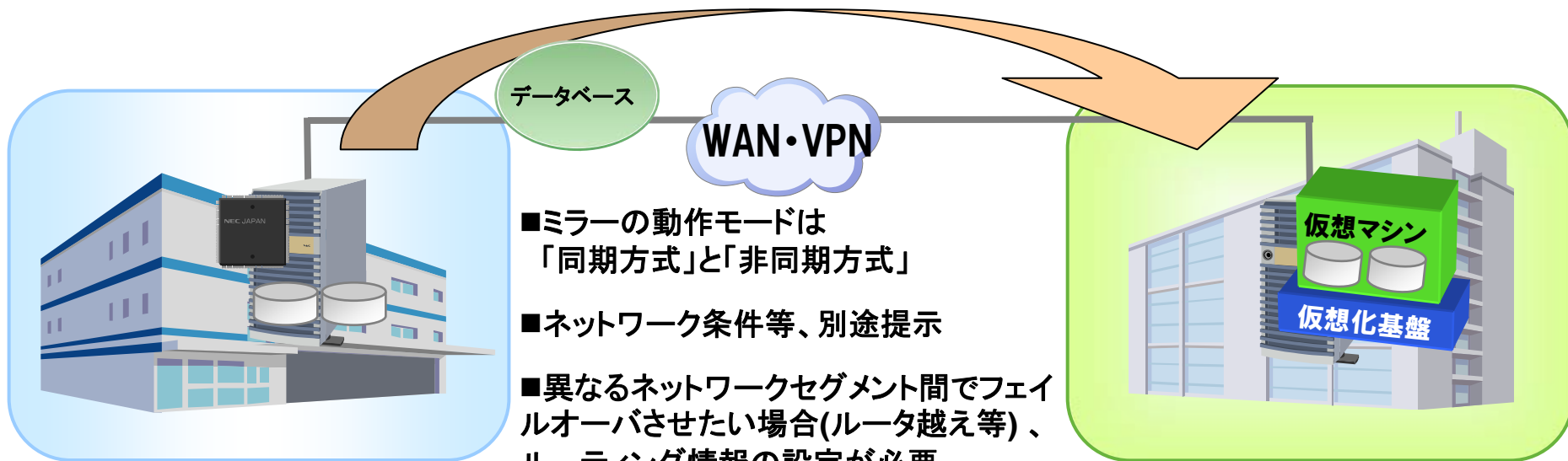
# (例6) 2ノード・遠隔ミラー型データベース



必須	型番(( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-522 (UL4276-522)	CLUSTERPRO X 3.1 (4CPUライセンス)	120万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503 (UL4276-503)	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	2
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格:191万円

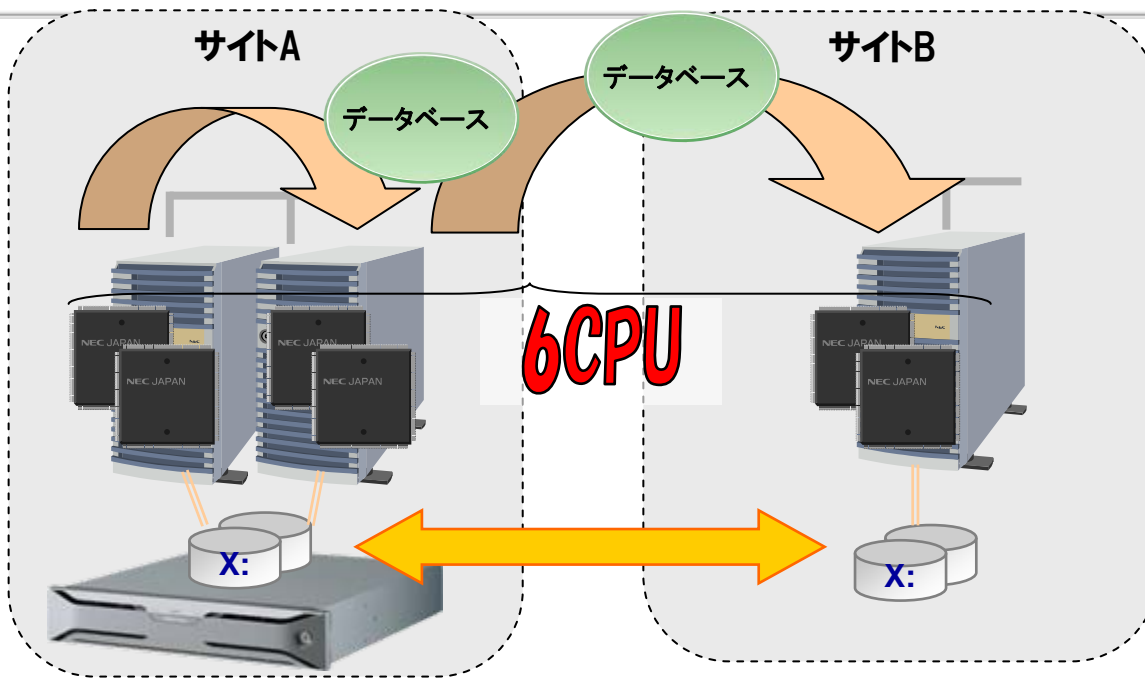
# (例7) 2ノード・遠隔ミラー型データベース 物理サーバと仮想マシンの混在構成



必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-502 (UL4276-502)	CLUSTERPRO X 3.1 (1CPUライセンス)	30万円	1
◎	UL1276-562 (UL4276-562)	CLUSTERPRO X 3.1 for VM(1ノードライセンス)	30万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503 (UL4276-503)	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	2
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 131万円

# (例8)3ノード遠隔ハイブリッド構成



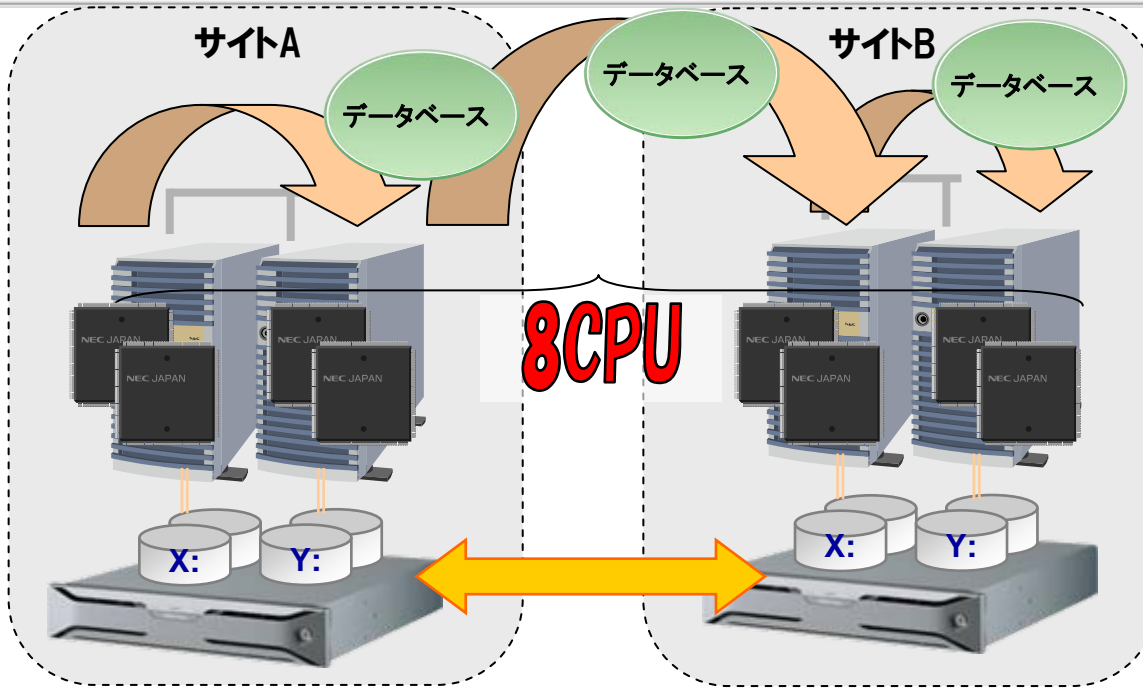
共有ディスクと内蔵ディスクをミラーリングするハイブリッド構成は遠隔クラスタ構成に効果的。

現用系サイトの全てのサーバがダウンしたときにバックアップサイトにフェイルオーバー。

必須	型番( )内はLinux	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-522 (UL4276-522)	CLUSTERPRO X 3.1 (4CPUライセンス)	120万円	1
◎	UL1276-512 (UL4276-512)	CLUSTERPRO X 3.1 (2CPUライセンス)	60万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-523 (UL4276-523)	CLUSTERPRO X Replicator DR 3.1 (1ノードライセンス)	80万円	3
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	3
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	3
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	3
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格:466万円

# (例9) 4ノード遠隔ハイブリッド構成



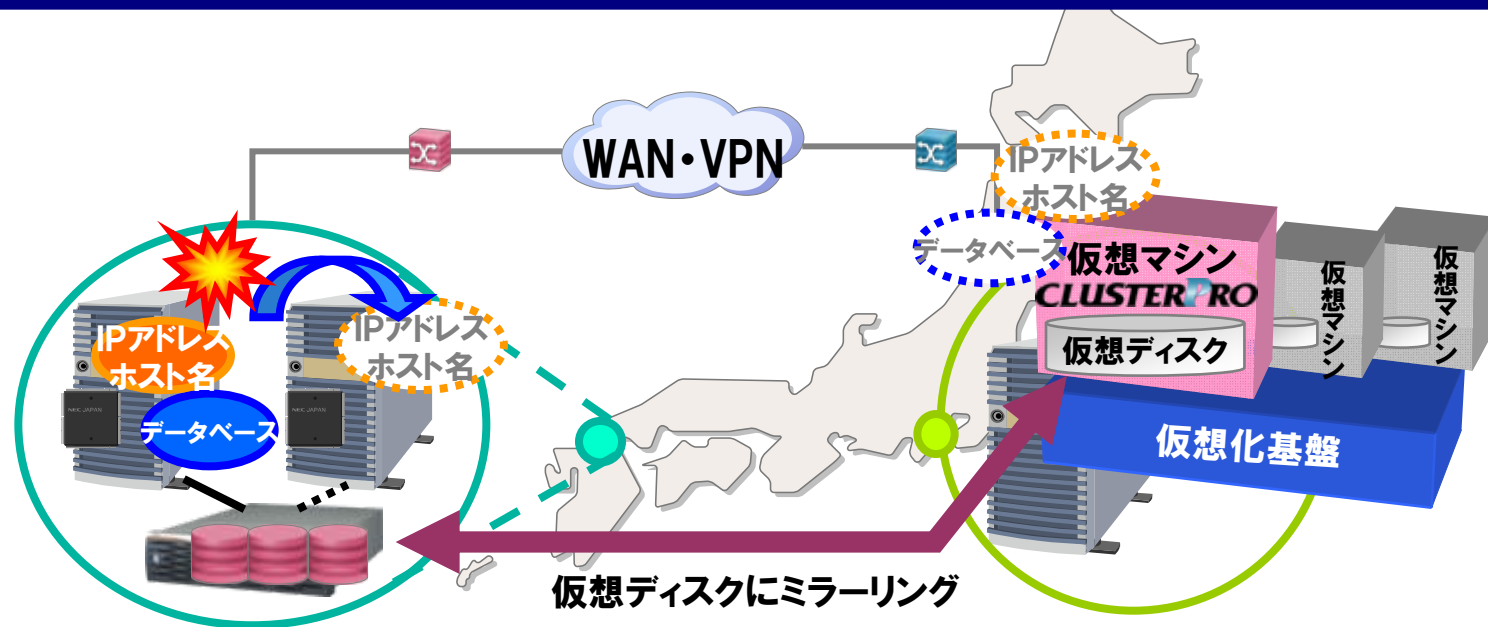
共有ディスクをミラーリングするハイブリッド構成は遠隔クラスタ構成に効果的。

現用系サイトの全てのサーバがダウンしたときにバックアップサイトにフェイルオーバー。

必須	型番(( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-532 (UL4276-532)	CLUSTERPRO X 3.1 (8CPUライセンス)	216万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-523 (UL4276-523)	CLUSTERPRO X Replicator DR 3.1 (1ノードライセンス)	80万円	4
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	4
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	4
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	4
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格:597万円

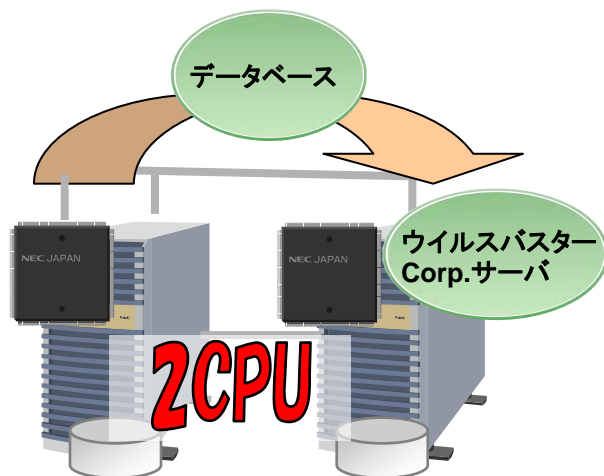
# (例10) 3ノード遠隔ハイブリッド構成 物理サーバと仮想マシンの混在構成



必須	型番( )内はLinux)	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-512 (UL4276-512)	CLUSTERPRO X 3.1 (2CPUライセンス)	60万円	1
◎	UL1276-562 (UL4276-562)	CLUSTERPRO X 3.1 for VM (1ノードライセンス)	30万円	1
◎	UL1276-501 (同左)	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-523 (UL4276-523)	CLUSTERPRO X Replicator DR 3.1 (1ノードライセンス)	80万円	3
○	UL1276-506 (UL4276-506)	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	3
	UL1276-50B (UL4276-50B)	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	3
	UL1276-505 (UL4276-505)	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	3
	UL1276-504 (同左)	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 376万円

# (例11) 2ノード・データミラー型データベース +ウイルス対策ソフト(ウィルスバスターCorp.サーバ)



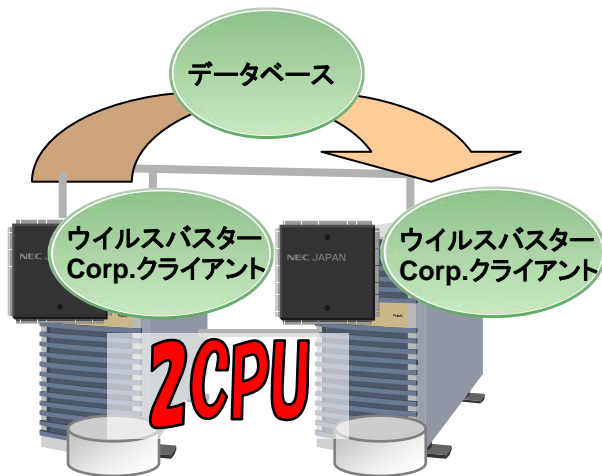
- ウィルスバスター Corp.サーバの異常を検出し、フェイルオーバ。パターンファイル、アップデートモジュールの配信を止めることなく、高可用かつ安全なシステムを実現。
- ハングアップ状態、通信異常検出し、待機系へ切り替え業務継続。

必須	型番	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-512	CLUSTERPRO X 3.1 (2CPUライセンス)	60万円	1
◎	UL1276-501	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	2
○	UL1276-506	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
○	UL1276-509	CLUSTERPRO X Anti-Virus Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 161万円

※CLUSTERPRO X Anti-Virus Agent 3.1 はWindows版のみ対応

# (例12) 2ノード・データミラー型データベース +ウイルス対策ソフト(ウィルスバスターCorp.クライアント)



■DBサーバ、ファイルサーバなど、業務を運用するサーバのウイルス対策ソフトに、ウィルスバスターCorp.クライアントを導入する場合に効果的。

■ウィルスバスターCorp.クライアントとCorp.サーバ間の通信状態を監視し、異常発生時に回復。パターンファイル、アップデート路モジュールの更新を止めることなく、高可用性かつ安全なシステムを実現。

必須	型番	製品名	希望小売価格	数量
◎	UL1276-512	CLUSTERPRO X 3.1 (2CPUライセンス)	60万円	1
◎	UL1276-501	CLUSTERPRO X CD 3.1	1万円	1
◎	UL1276-503	CLUSTERPRO X Replicator 3.1 (1ノードライセンス)	20万円	2
○	UL1276-506	CLUSTERPRO X Database Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
○	UL1276-509	CLUSTERPRO X Anti-Virus Agent 3.1 (1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-50B	CLUSTERPRO X System Resource Agent 3.1(1ノードライセンス)	15万円	2
	UL1276-505	CLUSTERPRO X Alert Service 3.1 (1ノードライセンス)	10万円	2
	UL1276-504	CLUSTERPRO X Startup Kit 3.1	10万円	1

必須◎、準必須○の合計希望小売価格: 161万円

※CLUSTERPRO X Anti-Virus Agent 3.1 はWindows版のみ対応

# ライセンスの注意事項

1. カウント数の大きいCPUライセンスを購入し、複数のクラスタへ分割させて使用することはできません
2. CPUライセンスが不足している場合、クラスタ起動時に警告が表示されます。
3. 運用開始後にCPUを増設する場合、追加するCPU数分の本製品のライセンスをマネージャより追加登録してください
4. 上位アプリケーションのライセンス定義は、各アプリケーション側の定義に従います
5. CLUSTERPROでは、CPUライセンスにおいて、コア(デュアルコア等)やハイパースレッドでは重複カウントしません。

# CLUSTERPRO

<http://www.nec.co.jp/clusterpro/>

<mailto:info@clusterpro.jp.nec.com>

(フル機能が使える試用版をダウンロードできます！)

※WindowsおよびHyper-VはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
※Citrix XenServerは、Citrix Systems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
※VMware vSphereは米国およびその他の地域におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。  
※LinuxはLinus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
※その他、文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。  
※本製品は改良のため、予告無しに仕様、デザインを変更することがありますので、ご了承ください。

Empowered by Innovation

**NEC**